

会議録

会議の名称	西東京市立ひばりが丘中学校及び西東京市立田無第二中学校 通学区域見直し等に関する地域協議会（第2回会議）
開催日時	平成29年5月25日（木） 午前10時00分から午前11時30分まで
開催場所	エコプラザ西東京 多目的スペース
出席者	<p><委員>真鍋 五十鈴、赤澤 賢一、河野 美晴、喜多見 郷子、勝見 俊也、志水 郁子、中平 由美子、加瀬 裕子、井上 雅子、瀬沼 洋子、本名 修也、安形 麻理、高野 富、住田 佳子、内野 未来、野崎 信行、佐藤 裕子、大谷 千夏、広野 園枝、諸岡 浩、高柳 徹、菅家 淳子、屋宮 茂穂（順不同・敬称略）</p> <p><事務局>南里由美子（教育部特命担当部長） 早川礼成（教育企画課長）、大谷健（教育企画課課長補佐兼学務係長）、根岸伸太郎（教育企画課学務係主査）、和田克弘（教育企画課企画調整係長）</p>
傍聴者	0人
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会議録の確認 3 アンケート結果の報告 4 通学区域の見直しについて 5 その他 6 閉会
会議資料の名称	<p>資料1 地域協議会（第1回会議）会議録（案）</p> <p>資料2 地域協議会委員向けアンケート結果概要について（参考）</p> <p>資料3 ひばりが丘中学校の建替に伴う通学区域の見直しについて</p> <p>資料4 ひばりが丘中学校の建替に伴う通学区域の見直しに係る学級数推計</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p><○発言者：発言内容></p> <p>開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○会長：第1回の会議録（案）について、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。</p> <p>○委員：（異議なし）</p> <p>○会長：それでは正式な会議録とする。</p> <p>議題3 アンケート結果の報告</p> <p>○事務局：資料2に基づき説明。</p> <p>○会長：感想や質問があれば発言願いたい。</p> <p>○委員：（質問なし）</p> <p>○会長：アンケート結果には、様々な検討の視点が含まれているので、今後の議論の参考としていきたい。</p>	

議題4 通学区域の見直しについて

○事務局：資料3及び資料4に基づき説明。

○会長：感想や質問があれば発言願いたい。

○委員：その他の市内中学校の建替え予定について

○事務局：高度経済成長時期に建築された学校が多く、今後、順次改修を控えている。

○委員：学校選択制について、田無三中へ進学予定の子どもが（仮称）第10中への進学を希望することが予想される。（仮称）第10中の受け入れ枠はどうか。

○会長：通学区域の見直しの結果によって受け入れ枠が決まる。

○委員：第3案は、受け入れ枠がない場合もある。

○事務局：受け入れ枠がない可能性もある。

○委員：第4案、第5案へ増える可能性はあるか。

○事務局：建替準備検討協議会で当初12案作成したものを3案まで絞り込んだ。ひばりが丘地域の開発動向を考慮した結果、実現する可能性がないものを減らした。

○事務局：今回提示した3つの案を基本とした部分変更は可能。

○委員：住吉町4丁目、住吉町6丁目の児童は明保中へ行かないか。

○事務局：ひばりが丘中、田無二中の通学区域内による見直しを想定している。本人や保護者の希望により学校選択による対応をお願いする。

○委員：学校選択の活用できれば良い。統合協議会で谷戸二小が途中で参加した経過がある。状況を見ながら、明保中を参加させるなど柔軟な対応をお願いしたい。

○事務局：ご意見は承った。

○会長：3つの案に対するご意見は。

○委員：第1案と第2案の違いは。

○事務局：谷戸町1丁目 表記のわかりやすさ等による相違。

○委員：地図による検討がわかりやすい。

○事務局：次回、地図を用意したうえで再度検討する。

○委員：現在在籍している児童への影響がわかりづらい。学校から手紙を保護者に渡してほしい。アナウンスをお願いしたい。

○事務局：現在在籍している児童への影響は、次のとおりとなる。児童や保護者へのアナウンスの方法は、次回以降の会議で検討していく。

（仮称）第10中開校時（平成33年）

現在の小学校5年生が、中学校3年生

現在の小学校4年生が、中学校2年生

現在の小学校3年生が、中学校1年生 となる。

○委員：新しい学区域をいつから実施するか。

○事務局：平成32年の冬休みに中原小としての暫定利用が終了する。その後、半年程度改修工事を経て、平成33年の夏休みにひばりが丘中の生徒が引っ越しの予定。現時点の予定のため、詳細は今後調整する。

○委員：教育委員会から各小学校の保護者に向けた説明会の開催を要望したい。第3案については学級数の関係から厳しい。

○委員：学校選択制の手続き、時期について。

○事務局：10月に実施。

○委員：抽選における兄弟姉妹の考慮について

○事務局：学校選択とは別に指定校変更による対応、上の兄弟が在学中の場合のみ対応。10月を過ぎても対応可能。

○事務局：生徒数の推計をする上で、学校選択、指定校変更の見込みが立てにくい。

○委員：通学路の案はあるか。自転車通学を認めるか。

○会長：中学校は通学区域のみ。バス等による通学をお願いしたい。

○委員：学校選択制において、兄弟関係がある場合の対応について。

○事務局：上の兄弟が学校選択制又は指定校変更の承認を得て進学した学校へ弟又は妹が進学を希望する場合、指定校変更で入学するケースがある。あくまでも兄弟が入学時に在籍していることが要件となる。今後の手続に関する配慮の部分は、検討課題としたい。

○委員：保護者向けアンケートの実施、学校選択について

○委員：まずは学区の見直し、ベース案を決めることが必要。学校選択制や指定校変更との話は別。学校選択制や指定校変更は、学校が適正に教育活動ができる枠内での制度。

○会長：次回も引き続き、通学区域見直しについての課題を検討する。

○委員：第3案を基本に、谷戸町3丁目、住吉町3丁目、北原町3丁目を田無二中へ変更した場合のシミュレーションを提示してほしい。

議題5 その他

○事務局：今後の予定について。

閉会